

本草圖譜

濕草部

十二

本草圖譜卷之十二目錄

濕草類 三

青箱せいきやう

のげいとう

一

鴈來紅がんらいこう

なひ

二

鴈來黃がんらいわう

三

十樣錦じふやうきん

みきりいとう

雞冠けいこん

とまのないう

四

一種

一種

さきわけいとう

五

一種

やうくいとう

一種

やりいとう

六

一種

ちやぶいとう

一種

にきいとう

紅藍花こうらんか

ふみのな

番紅花

サフラン

九

一種

一種

十

大薊

やまのぎく

一種

十一

一種

どうじのぎく

小薊

のあざみ

一種

ふぎあざみ

十三

一種

さしのぎく

續斷

をどうのぎく

十四

苦笑

ひめあざみ

漏蘆

ひまのぎく

十六

一説

こんぎく

一説

一種

たまぎく

一種

十八

一説

るりひごたい

一種

てうせんあざこし

一種

てうじひごたい

世

一種

ひめひごたい

一種

とうひねん

世

一種

くまろりやくち

一種

たまなぐさ

世

一種

白花たまなぐさ

世

飛廉ひれん

ひれあざこ

一説

世五

苧麻ちよま

からむ

一種

のまを

世七

一種

らせいさう

一種

やぶまを

世八

一種

あかそ

一種

みづくさ

一種

芫

蔘けいま麻

いちび

一種

いちぶ

胡とろ盧ろ巴ろ

にがまめ

世

本草圖譜卷之十二

東都

岩崎常正著

濕草類 三

五十四種

青箱 のけいとう

春月實を種ゑて生ず葉莖雞冠ケイトウ花小似て葉の間小鍰モトの如き葉を生ず秋月高サ三四尺梢小穂をなして花を開く本白色モトにして末淡紅色なり又青白色黄色等の品あり勢州藝州四國九州に生ずるよし國小よりて花色の異なるあり又摂州和州日野小これありと寺島良安云ふ

桃朱術タウシユジュツ附録二説あり蕭炳説くところの黄花の青箱なり藏器説くところはやぶけまんふりて菜の部の紫堇なり

淡紅色の物

青白色の物





鴈來紅 ガンライニジ
なけいろう

此類みか実より生ず葉ハ莧子
似て紫黒色秋ふまで頂小紅色
の葉を生ず一名秋葉 明灌園と
草木識
り

鴈來^{ぐん}黄^{わう}花鏡^{秘傳}

きざんといふ脚系
 緑色して秋月小至り
 稍小黄色の葉を生ず



十様錦 じふやうきん

みーき
ないう

春の葉緑色
後紅色黄色
の葉雜り生



雞冠けいこん

とさあけいとう

春月實より生ず葉の莧蓼
小似て尖あり其花紅色形チ
雞の冠けいこん小似たり



一種

矮生小て花雞冠
の如きもの



一種

さきわけいとう

形雞冠の如く
て紅白雜り開く
ものと又紅黃雜
り開くものと二品
あり漢名三色雞
冠花史といふ
左編



一種 やうらくけいとう

花の形雞冠小似て細く
切て下に垂る紅黄白雜
り開くものあり



一種 やりけいとう

花の形田くゝて米り青箱の如く猪
の尾ふ似たり紅も又紅白雜りも何
り漢名掃帚雞冠花史とふ
左編



一種 ちやぶけいとう

苗矮短ふして五六寸ふて花を開く
形やりけいとうの如く漢名壽星雞
冠羣芳譜

一種 にきけいとう

ちやぶけいとうに類にて、
葉小白斑ありて頗る雁来紅
の如く花やりけいとうの如
し

